



ふじしろ政夫と共に県政・市政を変えよう！

発行：ふじしろ政夫と共に市政を変える会

ニュース 2011年2月号

〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50

TEL&FAX 047-445-9144

E-mail: masao.fujishiro@zo.wakwak.com ホームページ: http://e-kamagaya.com/

一県政を市民の手に一

県政・県議会の大切さ……！！

〜〜清水市長と共に『安心の街づくり』〜〜

清水市長がめざす“暮らし安心 実感の街”鎌ヶ谷市をつくっていくにも、県政・県議会が大きくかかわります。

●子育て支援の子ども医療費助成、待機児童0の保育所整備を推進するにも県事業が大きく関係します。子ども医療助成費は県が1/2負担、財政的援助の必要性からも県の動向が影響します。

●「小児救急を含めた地域医療」をつくっていくにしても、医師・看護師の不足から鎌ヶ谷市単独では十分作りきれない状況…県の保健医療計画・循環型医療連携システムを、どうつくり上げていくかが問われます。

●地球温暖化対策・生物多様性を実現するには鎌ヶ谷市の里山に連なる里海三番瀬のラムサール条約登録が必要です。

●船取線・木下街道・千葉鎌ヶ谷松戸線の県道はすべて県の仕事。鎌ヶ谷市の基本的道路が県の管理では、美しい街並み、安心して歩ける道路にするためには鎌ヶ谷市だけでは実現できません。県議会、県政の中で鎌ヶ谷市民の思いを通していく必要があります。

●未来を担う子供たちの教育を、一人一人個人の尊厳を大切に教育として実現していくには、県の「教育振興基本計画」のあり様関わってきます。又、県立高校の現場でクレーのある高校とない高校と“経済格差=教育格差”が表れている状態を是正するのも県の仕事です。

“安心実感の街鎌ヶ谷市をつくっていくためには、どうしても県議会・県政での議論・事業化が必要なのです。”



清水市長は、ふじしろさんを応援しています！市長

これでいいのか！千葉県政

Q: 県民参加が無い、情報公開がなくなりつつある。

A: 千葉県にも情報公開条例があり、情報は県民との共有物との認識があるのに、なぜか公開したがない。北総鉄道 4.9%値下げへの6市の合意形式は、密室・非公開と旧来の役人政治そのもの。

又、県の基本的計画である総合基本計画も、県民とのタウンミーティングも、県民参加もなく拙速に決めてしまった。

地域主権とは地域の事は地域の市民が自ら決めて、実行していくことです。今の千葉県政では地域主権には程遠い状況。



“変えよう県政！県政を市民の手に！”

Q: 不正経理・かずさアカデミアパーク破綻 責任はだれがとったのか？

A: 二重帳簿など40数億円もの不正経理が発覚し千葉県政の体質の劣化が指摘されましたが、抜本的解決がされておられません。それどころか発覚した後でも不正経理が行われていた。体質改善の必要性があります。

第三セクターかずさアカデミアパークの経営破たん(60億円の損失)で明らかになったことは“なれ合いともたれ合いの無責任体制”です。県職員が社長として天下りしていましたが「経営状態が悪化する所に天下った社長に責任をとれというのはかわいそう」と平然と語る県職員の感覚は市民の意識とはあまりにもズれています。チェックすべき議員もいたはずなのに…

“変えよう県議会！”



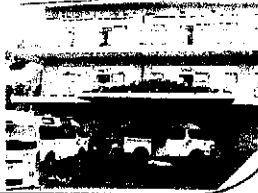


鎌ヶ谷市内の多くの課題が県の仕事です。県議会・県政で十分議論され事業が推進されなければ、より良い鎌ヶ谷の街づくりも進みません。県議会の活動が見えません。おかしい？何とかしなければ。鎌ヶ谷市民の声がとおる議会、県政にして安心して暮せる街、鎌ヶ谷をつくっていきましょう。

▼特別養護老人ホームは増えないの？

介護度が4~5と高くなる方々が増えています。在宅でのケアの為の十分な事業が展開されていません。特別養護老人ホーム等の施設の整備も求められています。鎌ヶ谷市は今年度特別養護老人ホームを100床増やす計画です。まだまだ待機している人々に(約300人)対応しきれません。これらの介護施策の為の財源は、県での介護計画によって決定されてきます。

県の予算の中でこれからの高齢化社会に向けた施策の展開が求められます。

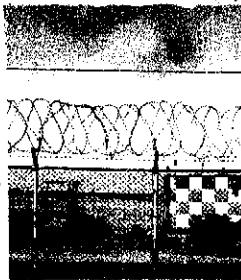


▼下総基地の航空機騒音問題

千葉県は飛行場の航空機騒音を毎年調査しています。下総基地についても10数年間調査し、基準値(うるささ指数70w)を超える鎌ヶ谷市内の現状を把握しています。

体育館周辺にいたっては、新嘉手納那訴訟で損害賠償の対象となった75wをも越えています。最近ではC-1やC-130の輸送機もやってきて騒音を振りまっています。

県はただ調査するだけでなく、その結果の改善にむけ強く政府に働きかけるべきです。今飛んでいるP3Cもジェット化されるとの情報も入ってきています。地域の生活環境を守るため住民の声が通る県政にしましょう！



北海道日本ハムファイターズ
新入団選手歓迎



斉藤佑樹投手を始め6名の新入団選手を歓迎する式典が1月16日ファイターズ鎌ヶ谷で催されました。



1万人以上の市民が歓迎に集まり、街をあげての応援。連日テレビ、新聞の報道で全国的に「鎌ヶ谷市」の名が知れ渡りました。

▼危険な踏切。県道の渋滞を何とかして

くぬぎ山駅わきの踏切(国道464号線)は狭くて危険。しかもこの踏切の為に464号線の渋滞は慢性的に発生。周辺住民から改善要求が出ていますが県の管理の為市では解決できない。

千葉県の事業「くぬぎ山交差点の改善事業」との一体性の中での施策になるとのこと。県議会でどう議論されたのか見えてこない。

木下街道は県道です。大仏踏切、大仏交差点の改良事業は県の事業。鎌ヶ谷市の幹線道路である木下街道も慢性的な渋滞。

何とかするには、県議会での県政での議論、要請が必要。声をあげていきましょう。市民の声がとおる県議会・県政へ…と。



ガンバレ！ふじしろ政夫

市民から

◆映画「ALWAYS 三丁目の夕日」の1シーンのように私も新潟は佐渡ヶ島から井沢八郎の「あゝ上野駅」という歌に迎えられて、東京にある建設会社に就職した。

あれから五十年が過ぎここ鎌ヶ谷の地に縁あって住みつき、ひよんな事からふじしろ政夫さんの市政から県政に挑戦する熱い思いに賛同してピラ配りに汗を流している。市民の皆さんにも是非ふじしろ政夫さんの思いへのご支援宜しくお願いしたい。 風間興司(南初富3)

◆真面目にやって来たからね。と言う台詞をよく耳にしています。真面目で行動力があり、気は優しく力持ち？などなども。鎌ヶ谷で自然環境の保護に、市民自治に、住民運動にと何事も熱心に取り組んできた。そんなふじしろさんの努力する姿を最初から見続けて来ました。信念を持って市議会議員を2期務めた実績で、市政から県政へのパイプ役として、持てる力を存分に発揮してほしいと願っています。 船田あい(東中沢の応援団)

*新事務所のご案内

ふじしろ政夫事務所を、南初富6-2-18に開設しました。電話:047-441-2290です。よろしく願い申し上げます
*決起集会:2/20(日)10:30~事務所にて(予定)

